

<p><b>スクール・ミッション</b> (本校の存在意義や社会的役割を目指すべき学校像)</p>	<p>○一人一人の個性を大切に、個々人の資質・能力の伸張を図りつつ、希望進路を実現できる学校 総合学科の必修科目「産業社会と人間」や「総合的な探究の時間」での学びを通じたキャリア教育の充実により、自らの在り方生き方を考え、将来を設計できる人材を育成します。</p>	
<p><b>スクール・ポリシー</b> (三つの方針)</p>	<p>グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)</p>	<p>○自己の意思を明確に表現・伝達できる力及び他者と協働できる力の育成 ○希望進路を実現できる学力と教養の育成 ○規範意識や公共性等、高い社会性の育成 ○自己の使命を自覚し、社会貢献できる人材の育成</p>
	<p>カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)</p>	<p>○一人一人の希望進路(進学、就職、公務員等)に合った時間割作成 ○学力向上に寄与する少人数授業・習熟度別授業の実施 ○必修科目「産業社会と人間」での様々な体験活動や教育相談(面談週間3回)を通じたキャリア教育の推進 ○創造力・課題解決能力を育成する「総合的な探究の時間」におけるプロジェクトの充実</p>
	<p>アドミッション・ポリシー (入学者の受け入れに関する方針)</p>	<p>○目標の実現を目指し、積極的かつ継続的に努力する人 ○将来の夢や自分の進路を探したい人 ○学習と部活動を両立させ、調和のとれた人間力を培いたい人 ○様々なことにチャレンジできる総合学科で充実した高校生活を送りたい人</p>

学校運営計画(4月)

学校運営方針	「豊かな心や健やかな体の育成」「基礎学力の定着」「キャリア教育の充実」を柱に総合学科の特徴を生かした教育内容とおして、生徒一人一人の夢の実現に向け必要となる確かな学力と豊かな人間性を育み、キャリア発達を促す学校教育を推進する。		評価(総合)	
昨年度の成果と課題	年度重点目標	具体的目標		
令和5年度は創立111年目となり、生徒には本校の「歴史と伝統」の重みを感じとらせるとともに、未来に向け前進することを新たに意識させるにふさわしい一年であった。また、コロナ禍に於いて制限されてきたことを新たな視点で取り組み、新しい学校の歴史を作っていく一年となった。生徒には引き続き、福岡魁誠生として「自信と誇り」を身に付ける指導を心掛け、更なる学校活性化を図るとともに、「選ばれる学校づくり」を推進すべく、具体的取組を工夫する。	豊かな心や健やかな体の育成	保護者とともに、時を守り、場を清め、礼を正す生徒を育てる。 自己有用感やコミュニケーション力を高め、他者を思いやり良好な人間関係が築ける生徒を育てる。		
	主体的・対話的で深い学びの実現	学力の確実な定着と学びに向かう力、人間性を伸ばさせる。 1人1台端末等のICT活用による授業改善及び「個別最適な学び」と「協働的な学び」を推進する。		
	キャリア教育を生かした進路保障	総合学科のキャリア教育を全教職員共通理解の下、実践する。 キャリア教育の充実による第一希望進路実現100%達成を目指す。		
	社会に開かれた教育課程の実現	全職員で本校の特長を共有し、その良さを地域に発信していく。 地域との連携を図り、総合的な探究の時間や卒業研究を充実させるとともに、地域や社会に貢献できる生徒を育てる。		
評価項目	具体的目標	具体的方策	生徒、保護者対象のアンケート(外部アンケート等)の項目等	生徒、保護者対象のアンケート(外部アンケート等)の結果等
教務課	基礎学力の定着	組担任や教科担任が欠席の多い生徒への指導を確実にできるように情報提供に努める。 単位未修得者〇を目標に各方面と連携を取りながら、一人一人に応じた指導を行うよう働きかける。 授業アンケートを年に一回実施し、授業改善に期する。	授業アンケート	
	総合学科の特色を活かした教育活動	生徒の実態を把握した指導を実施するため、先生方への校務支援システムの活用促進及びサポートを行う。 生徒の進路実現に期する科目選択のため、職員への支援を徹底に行う。 総合学科の特色を活かした教育活動の実現に向け、ICT機器の活用をさらに促進する。	ICT活用アンケート	
企画広報課	学校行事、及びPTA活動の充実	コロナ禍に於いて、昨年度に培った方策を生かし、学校行事をより充実させる。 各行事における関係分掌との連携を密に行い、業務運営を計画的に進める。 PTA役員、理事、委員とのコミュニケーションを密に行い、情報交換に努める	PTAアンケート	
	中学生、保護者、地域に向けた正しい情報発信	中学校、塾訪問を通して、配布資料や広報活動を適切に行う。 中学校体験入学、出前授業の準備を計画的に行い、充実したものにする。 各教科、部活動の担当者と連携し、SNSで情報発信を行う。	新入生対象アンケート	
情報推進課	ICT活用の推進	全職員が、タブレットを活用した資料作成、協働学習、発表の指導をできるように支援する。 全職員が、オンラインによる教材の提供、課題の回収をできるように支援する。 希望される講座でデジタル採点システムを利用できる体制を構築する。	ICTに関するアンケート	
	情報機器の管理	1人1台端末の利用やICT機器の貸し出しに関する注意事項を明示する。 情報機器の点検を定期的に行い、保守管理を徹底する。 共有サーバ内の電子データを定期的に整理する。	ICTに関するアンケート ICT機器貸出簿	
生徒支援課	社会人基礎力の育成	学校行事や式典等とおして、集団への帰属意識を高め、自らを律した態度や言動を養う。 清々しい挨拶やTPOに応じた身だしなみ等、先を見通しながら主体的に考え行動する力を養う。	学校生活アンケート、いじめアンケート	
	安全教育の充実及び、モラル、マナーを遵守する態度の育成	登下校中の自転車単独事故〇件を目指し、登下校指導の強化や交通ルール、マナーに関する指導の充実を図る。 自他の生命を尊重し、自ら安全に行動し、他人や社会の安全に貢献できる資質・能力を養う。	学校生活アンケート、いじめアンケート、事故報告書	
保健課	特別支援教育活動の充実 健康づくりに対する基礎基本の育成	スクールカウンセリング事業の充実を図り、不登校や学校不登脚の状態にある生徒への支援を組織的に行う。また、外部専門機関との連携を図り、早期の問題解決に繋げる。 保健室利用者名簿や、学校生活アンケートなどを活用し、困り感を抱える等、支援が必要な生徒を早期に把握し、担任や年次主任など関係職員、外部機関に繋げる。	学校生活アンケート、心と性の健康相談(カウンセリング含む)	
	学校安全と学校環境の整備	危機管理マニュアルに従い、防ぎずらな事故を予防するために、生徒情報交換会等を活用し、生徒の健康に関する知識を共有することで、緊急時に適切に対応できるような体制をつくる。 日々の清掃活動の充実との中で学校設備の点検を定期的に行い、安全・安心に生活できる環境を整える。また、美化強化週間を2ヵ月に1度、美化コンクールを年間に2度行う。	安全点検、清掃改善チェックシート	
進路支援課	進路実現に向けた主体性の向上	多様な進路選択を支援できるよう、ガイダンスを年2回以上実施する。 課外授業や模試の充実を図り、学びに向かう姿勢を伸ばさせる。 小論文指導や面接指導の内容を工夫し、進路実現に結び付ける。	ガイダンスに関するアンケート	
	個に応じた進路指導の充実	多様な入試方法について教員間で情報共有することで、進路指導を充実させる。 進路情報を充実させ、生徒一人一人に適した受験先や方法を模索させる。 進路指導の学習状況を把握し、個別最適な学びを実現させる。	進路希望調査	
就職支援課	就職内定率及び公務員合格率100%を達成する	高卒求人及び公務員試験の特徴や職業理解を図り、ミスマッチを防ぐ。 放課後に週1回以上の教員及び外部団体による学習支援を実施する。 教員全体による面接指導の充実を図る。	進路希望調査	
	職業観及び勤労観の育成	年次集会、ホームルーム活動等での講話を通じての意識付けを図る。 年次に応じたガイダンスを年間2回以上実施し、進路決定への意識高揚を図る。 進路決定までの努力と決定後の学校生活を疎かにしない態度を育成する。	ガイダンスに関するアンケート	
キャリア教育課	キャリア教育の充実と基礎的・汎用的能力の育成	なりたいたい自分や進路選択に必要な力を身に付けさせる。 将来設計に必要な情報を主体的に収集できる力を育てる。 職業観・勤労観の形成を図り、社会生活上のマナーやルールについて考えさせる。 社会や地域との関わりを通じ、社会人・職業人として自立する能力や態度を育てる。	ワンヘルスアンケート 総合学科発表会後のキャリアに関するアンケート(生徒) 総合学科発表会アンケート(来校者・保護者)	
	見通しを立て、振り返る	キャリア・パスポートを基に年間2回以上面談を行い、生徒の進路実現や生きる力に結び付け指導を行う。	キャリア・パスポート	
研修図書課	校内研修の充実と研究授業実施及び参観の促進	本校の課題に直結するテーマを設定して校内研修を年4回以上実施するとともに、校内で講師を務める教員の育成を図る。 授業公開週間で全職員の参観を推進するため、研究授業を5回以上組み込み、全教員の授業改善及び授業力向上を目指す。	授業公開週間参観シート	
	図書情報の積極的な発信による図書館書籍貸出数の増加	司書教諭、担当職員、図書委員をメンバーとするGoogle Classroomを作成し、図書館だよりや電子掲示板での書籍紹介等の作成の円滑化や内容の充実を目指す。 図書館だよりや電子掲示板を使った積極的な情報発信を行い、図書館書籍貸出数前年度比5%増を目指す。	図書館貸出数調査・掲示	
1年次	将来を見通した「基礎」の定着	時間遵守や健康管理など、社会人として必要な基本的な生活習慣を定着させる。 「ルールとマナー」の重要性を理解させ、道徳心に溢れる人間性を身に付ける。 経験を通して、何事も真面目に取り組むことの大切さに気付かせる。 部活動加入や学校行事参加を奨励し、学級や年次を超えた人間関係を構築させる。	Classiを用いた生徒アンケート	
	部活動や学校行事への積極的な参加を通じた豊かな心の育成	周囲と協力する力や考え方の違いを受け止め、よりよい合意形成に向かう姿勢を育む。 生徒が活躍できる機会を大切に、やり切る力を育成し自信をもたせる。	部活動加入率及びClassiを用いた生徒アンケート	
2年次	2年後の進路を見据えた学力向上と確かな情報力を持つこと	傾聴力の向上、道具の準備、主体的な授業参加、ノート整理、丁寧で期限に余裕のある課題提出を指導する。 家庭学習(復習の定着)、主体的な課外の受講、模試への意欲向上とフィードバック 進路に応じた情報力を身に付け、2年後の多様な受験に対応する。	Googleclassroomを用いた生徒アンケート	
	主体的なルールの遵守と先を見据えたマナーの定着	安全や集団の秩序を守り、指摘し合う環境を作る。 正しい言葉遣い(友人口調不可)、自ら率先して挨拶し、年次の枠を超え他学年の先生方や来校者に対して主体的に礼を尽くす。 日頃から共用の場を正しく使用し、「汚さない」雰囲気構築する。	Googleclassroomを用いた生徒アンケート	
3年次	年次目標「つらぬく」の実践を通じた生徒全員の希望進路実現	細やかな面談や職員間での情報共有を通して、進路実現に向け決意を固めさせる。 生徒主体の探究活動を通して、社会課題に主体的に取り組む姿勢を養う。 面接や小論文指導などの役割を分担し、年次全体で進路実現を支援する。	Googleclassroomを用いた生徒アンケート キャリアパスポートへの記入	
	自己管理能力の育成と豊かな心の育成	生徒主体の学校行事運営を通して、自己有用感や達成感を味わう機会を設ける。 「時を守り、場を清め、礼を正す」指導を徹底し、基本的な生活習慣を完成させる。 キャリアパスポートやアンケートを通して、社会人基礎力を意識付ける。	Googleclassroomを用いた生徒アンケート キャリアパスポートへの記入	
事務部	教育環境の整備のための適正な予算執行	予算を適切に配分執行して、学校教育を推進する環境づくりに努める。	各種監査	